

● 昭島市 市制施行70周年 記念式典開催

8月12日(月・祝)に昭島市市制施行70周年記念式典がフォスターホール大ホールにて盛大に開催されました。

オープニングでは諏訪神社宮澤太鼓さんの70周年から新たな一步を踏み出すという意志が伝わる演奏、平松理沙子氏による素晴らしい歌声の国歌独唱にて式典がスタートしました。

臼井伸介昭島市長から式辞があり、皆様への感謝と70周年を一つの契機とし、この先20年・30年と「水と緑が育むふるさと昭島、多様性と意外性のある楽しいまちを目指して」の実現に向けて市議会・市民の皆様と共に取り組んでいくという力強い言葉がありました。また前昭島市長の北川穰一氏に功労を称え、感謝状が授与されました。



本来であれば岩手県岩泉町長にもお越し頂き、国内交流事業についてお話を頂く予定でありましたが、台風5号が接近している関係で来会が難しくなりましたが、交流事業に参加した児童が岩手県岩泉町から出席し、国内交流で培った絆の発表をしてくれました。発表されている姿が堂々としており、交流事業が充実したものだことが伝わってきました。

感謝状贈呈式では【市民協働によるまちづくり団体】として、＜あきしま・街づくり市民会議・なかがみ＞も表彰をさ



れ、北村 実会長が会員代表として感謝状を頂きました。我々が行う一つひとつの活動がまちづくりに寄与していることを実感し、引き続き地域を盛り上げていくことを胸に誓いました。

記念コンサートでは【あきしまウインドオーケストラ】【アンサンブル・ヴィルトゥオーソ吹奏楽団】

【昭島市青少年吹奏楽団】【昭島管弦楽団】の演奏。最後は公募により約50名の市民が集い結成された合唱グループ【あきしま我が街70】の皆様による合唱がありました。

石井亨氏の指導のもと練習を重ねてこられたという、石井亨氏が作詞・作曲した【あきしま我が街】は美しい水と緑、歴史あるこの街をこの街に住む人たちと心と手を繋ぎ未来へ守っていきたいという思いから誕生したとのことで昭島市70周年をお祝いするのに相応しい歌でありました。

(取材写真・広報部会 / 日恵野 貴之)



▲50名の公募による、市民の集い合唱グループ